

8. 廃棄物

工場から発生する産業廃棄物・事業系一般廃棄物は、工程内リサイクル・再資源化委託を進め一部プラスチックのリサイクル、溶剤の工程内リサイクルを実現しました。

産業廃棄物の委託処理は環境マネジメントシステムにより、現地確認・マニフェスト管理を総ての廃棄物に対して実施しています。

今後更に、廃棄物の抑制・工程内リサイクル・再資源化に向けた取り組みを進めていきます。

2002年度の産業廃棄物処理状況は次の通りです。

産業廃棄物処理状況（2002年度）

種 類	発 生 量	中 間 処 理	最 終 処 分
廃プラスチック	981 ton	再資源化	再資源化 768 ton
廃 油		破砕、選別	焼却減量 159 ton
廃酸、廃アルカリ		焼却	埋立処分 54 ton
ガラス屑		中和（再資源化）	
金 属 屑			
焼却残さ			
そ の 他			

2002年度は、発生量は前年比89tonの減少となった。又、再資源化を促進し埋立量は前年比79ton減少、委託焼却量も149ton減少し再資源化率は78%まで向上した。